



## 室内ゲーム（風船バレー）

風船3個をビニール袋に入れ、リビングに車座になり風船バレーを楽しむ。歪な形の風船ボールを床に落とさないように、連続で何回出来るか挑戦する。風船ボールを上げるたびに「1・2・3・・・」と数えていくと、皆さん必死に風船ボールをすくい上げたり、弾いたりと身体を前や後ろに動かされ、落とさないように風船ボールの行方を追っておられた。216回も続き、「あーいた、だれた。」と皆さん笑って話をされていた。

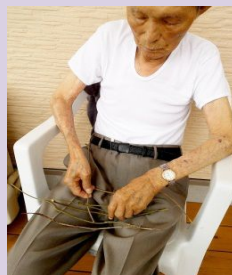
ゲームの後、カルピスドリンクに「懐かしねー。」「まだ、あっとやねー。」と、カルピスの味に話題が盛り上がっていた。



## 自我流竹棒遊び・葛細工

有料老人ホーム・龍樹より、蛍を利用されている矢上さんが、自我流の竹棒遊びを披露して下さいました。幼少の頃、遊ぶものがなく身近な若竹を使って遊ばれ、仲間にも自慢しておられたそうです。蛍のベランダから外を眺められ、スタッフに若竹を指差しされ「あれを採って」と言われる。若竹を提供すると柔らかさと長さを比べられる。納得の一本を手にし、親指に引っ掛け落とさないように振り回す遊びを披露して下さいました。

近くの葛つるを採取していると、自らカズラを手にし、「若けときゃ、籠を編んおったど」と、カズラを短くしたものを編みはじめられ、くわえタバコで若い頃を思い出し、黙々と納得するまで編んでおられた。



合掌

りりイで自 し時まがの  
も快'自サお宅利用てにす設畳デ  
さく職らーらの御用お'。置のイ  
れ仏員おビれ御者り仏職さ間サ  
いへ声り利方壇のま様員れに「お  
まの掛さ用はをの方すにもて'ビ勤  
すおけれ中'拝も。礼出お仏スめ  
。参でたにデン' 拝勤り壇蛍





## 活動リハビリ (チラシのビーズ)

チラシ(広告紙)を材料に、短冊に切ったチラシを竹串に巻いて、チラシのビーズを作っていました。2ヶ月程、機会あるごとに作り上げたチラシのビーズが沢山出来上がったので、糸にチラシのビーズと色とりどりのビーズを組み合わせて一本のひも状にして頂く。

ビーズ⇒チラシビーズ⇒ビーズと交互に糸に通していくが、時々、ビーズが2個続いたりし「あら、また、ちごがねー。」と糸からビーズを抜き、再度挑戦されていた。



## 家事訓練(調理活動)

今回の調理活動は、利用者の方からリクエストがあり材料も提供して頂いたもので、もち米粉で作る”白玉団子”を皆さんと一緒に作り上げていきました。

適量の水をもち米粉に混ぜ、団子の元を作った後に皆さんの協力を頂き、一個一個手作業で丸めて頂きました。早々に茹でて、あんこで頂きました。「やっばい、もち米粉の団子は美味しがねー。」と、皆さんよく食べておられました。



## 壁面装飾 (ひまわり畑)

8月の壁面装飾に向け、皆さんの協力を頂き下地処理を行って頂きました。絵筆を握るのも何十年ぶりかの方々、「どげん、塗ればよかとけなー?」「私は塗ったこちゃ、ねがー。」と不安げな声が聞かれた。手本を示し作業に入っていただくと、筆に絵具を付け用紙いっぱい塗って下さる。

回を重ねて、色画用紙のパーツを張り付けていくと「こゃ、花やな」と、少しずつ形が出来上がってくる、皆さんの張り切り度も一段と上がってきました。パーツを切り出す職員も、皆さんの要求にあたふたと色画用紙から切り出していました。

まだまだ、完成ではありませんが、利用者の皆さんも出来上がりに期待して、雑談を交えながら活動にいそしんでおられます。

